

2016年度
奈良文化財研究所
平城宮跡 東院庭園観月会

平城宮跡 東院庭園は、奈良時代の宮殿内における庭園の在り方を知る唯一の遺跡として大変貴重なものです。長年にわたる奈良文化財研究所の発掘調査の結果、全容が明らかとなり、平成10年に復原整備されました。

その後、当時の様子を理解していただけるように、遺跡の利活用の事業を実施してきました。

今年度は、奈良文化財研究所の研究成果を踏まえ、遺跡や当時の食事についての解説に加え、宮中の宴席の様子を再現する観月会を開催して、復原した古代食を召し上がっていただきながら古代の饗宴の姿に思いを馳せていただきます。

【日時】

2016年9月17日(土) 18時30分から20時
(受付開始:17時45分)

【会場】

奈良市法華寺町 平城宮跡 東院庭園

※新大宮～東院庭園間の送迎バスを出します。

17:30～18:00(18:00が最終の出発時間のバスになります)

<駐車場はありません。送迎バスをご利用下さい。>

※雨天時は、平城宮跡資料館講堂に変更します。

【参加料】

2,500円

※残席がございますので、追加募集いたします。応募方法は裏面をごらんください。

【プログラム】

17:00 一般参加者 送迎開始(新大宮駅)

17:45 一般参加者 受け付け開始

18:30 開宴

18:30-18:35 所長挨拶

18:35-18:45 ミニ講演1 「平城宮跡の利活用と東院庭園」杉山 洋(副所長)

18:45-19:10 雅楽演奏

19:10-19:25 ミニ講演2 「木簡と古代の食材－東院庭園周辺で見つかった木簡から」藤間 温子(都城発掘調査部史料研究室)

19:25-19:55 古代衣装ファッションショー

宝亀四年(773)、この年の2月に楊梅宮が完成、現在の後期東院庭園が相当すると思われます。今回は、この楊梅宮完成と造営卿高麗福信を中心とした宴席を再現して観覧いただくとともに、復原した古代食をお召上がりいただきます。

19:55-20:00 終了・お見送り

【古代食メニュー】

- ・ 蘇(そ) 乳製品
- ・ 楚割り(すわやり) 魚の干物
- ・ 脯穴(ほじし) 干し肉
- ・ 白酒(しろき) にごり酒

など

※ 料理は当日変更になることがあります。

※ 白酒は、どくだみ茶に変更できます。飲物は、一人3杯までです。

<古代食の提供にあたっては、奈良パークホテルが協力しています。>



【応募資格】

どなたでも御応募いただけます。 ※ 未成年者は、どくだみ茶の提供になります。

【応募方法】

平成28年9月15日(木)までに、東院庭園観月会事務局(0742-30-6753)にお電話にてお申し込みください。(定員に達しましたら受付を修了させていただきます。)

【当日お持ちいただくもの】

本チラシの下部にございます参加申込書にご記入の上お持ちください。

【お問い合わせ】

電話:0742-30-6753

[受付時間]

10時から16時まで(土日祝、イベント当日を除く)

参加申込書

お名前 _____ 年齢 _____ 性別 _____

ご住所 〒 _____

お電話番号 _____

お連れ様の人数 _____ 名